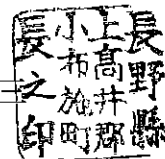


平成 20 年 月 日

国土交通省 道路局長 様

小布施町長 市 村 良 三



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

このことについて、別紙のとおり提出いたしますので、よろしくお願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案について

様式①

長野県小布施町

道路は、地点と地点をつなぐ役目だけでなく、地域住民の生活基盤としての役割が大きいと考える。

単なる車両を通過させる機能だけでなく、その地域の生活を営む場としての機能を持つものであり、そこには人が快適に暮らすための必要不可欠なものである。

例えば、道路で遊ぶことや、広場としてのイベント会場など多目的な利用を考えることもできる。

ただ、昨今の道路整備は、車が快適に通る交通に支障がないような事だけが全面的に打ち出され、いつしかそこに住む人とはかけ離れた存在になっているのが現実である

道路が、地域の営みに通じるものであることが必要であり、例えば楽しく歩ける歩道や植栽を十分施すなど地域のものとなることが必要と考える。

今後、少子高齢化が進み車輛の増加が見込まれない中、道に関する整備に関しては、地域住民のものとなるべき方向性を、見出すことが必要である

今後の道路行政についての意見・提案
② ー1 地域の現状と抱える課題

様式②

長野県 小布施町

○ 現状 現在、町中心部を縦断する国道403号に設置されている歩道は幅員が狭く、段差があり非常に歩きづらく危険な状況が続いている。 また、通学路にも指定されており、交通量も多いことから安全が確保できない状況が続いている。 地元住民からも歩道の安全性を確保を願いたいと請願がだされ、平成20年6月議会において採択をしている状況である。	○ 課題 現在、県と協議中であるが、単なる段差解消については幅員が取れないままであると危険が生じることから、実施はできない旨の回答を得ている。 しかしながら歩道の安全性に関しては早急な課題であり、地権者全員の同意を得ることは時間的に非常にかかる事が予想される。 現在、地域住民の代表などが沿線住民の意見の取りまとめを行なっているが、歩道整備について早急な対応を出来るようにお願いしたい。 予算の確保を図り、地権者の対応、歩道の整備が出来るように強く要望するものである。
--	---

国道403号付近は、北斎館等があり、多くの人たちが訪れる場所である。そのような事から小布施町のまちづくりを示す場所でもあると言っても過言ではない。

小布施町のまちづくりは、住む人の営みが訪れる人達との交流を基本で成り立っているものである。

そのような事から、国道403号も住む人の営みを大事にする施策が必要であり、訪れる人達がそこで交流を持つ空間整備を行う必要があると考える。そのためにも、歩道の整備の早急な実施及び道としての国道403号が単なる道路機能だけでなく訪れる人達にも潤いを与える空間整備を行うことが必要と考える。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

長野県 小布施町

○ 重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○ その他
総合的な交通安全対策	国道403号歩道の拡幅及び段差解消	歩行者の安全性	
道路機能の付加価値	電線の地中化及び高中低木の植栽などの緑化、広場の設置	人の営みを大切にする空間整備を施し、生活に密着した空間を創出する。。	生活・交流の空間の創出